

東日本大震災を踏まえた大規模災害時における

消防団活動のあり方等に関する検討会

ワーキングチーム会議（第1回）

**【参考資料 6】**

海岸陸こう常時閉鎖推進事業

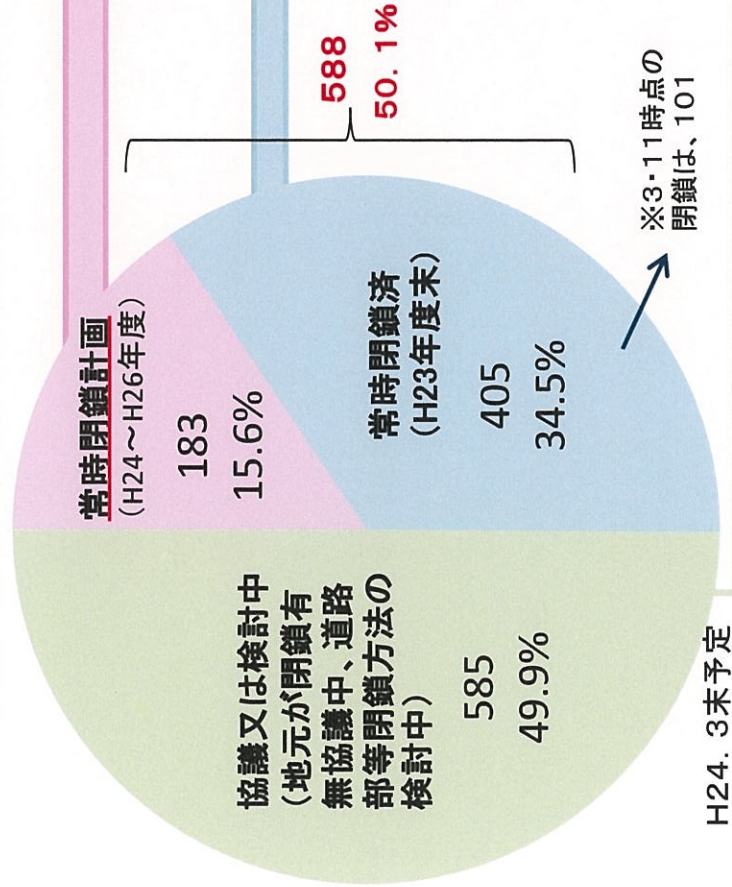
# 海岸陸こう常時閉鎖推進事業

南海地震対策関連事業

◎事業費：H24年度93,770千円(3ヶ年総額272百万円)

◎内容：来るべき南海地震等による地震津波に対して、海岸防護ラインの開口部である陸こう(県管理総数1173)の常時閉鎖を進め、津波到来時の浸水箇所の減少及び閉鎖作業者の安全確保を図り、県民の命と財産を守る。

## 県管理海岸陸こう総数1,173箇所



南海地震 ⇒ 短時間で津波到達

開放状態の陸こうは閉鎖作業不可

⇒ 防護ラインが分断

浸水による人的、物的被害の発生

閉鎖より避難

常時閉鎖  
効果発揮

◎3ヶ年事業効果

	H24	H25	H26	計
コンクリート閉鎖	59	21	23	103
施錠閉鎖	23	20	19	62
利用時開放	4	7	7	18
計	86	48	49	183

◎効果

利用時の開閉及び閉鎖作業がスムーズに行えることで、確実な陸こう閉鎖

☆183のうちコンクリート閉鎖は103

H24:59、80,470千円

H25:21、90,000千円

H26:23、87,350千円

☆確実な利用時開放のための陸こう改修 71

H24:13,300千円

課題対応H24～26年度

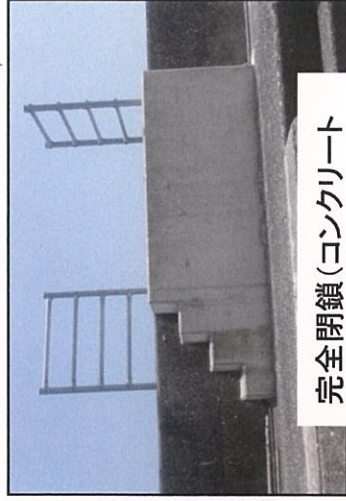
道路等の陸こうの閉鎖に向けた技術的検討

地元との継続協議

常時閉鎖をPDCAサイクルで検証(再計画H27年度～、利用時開放・施錠閉鎖は随時対応)



利用時開放



完全閉鎖(コンクリート閉鎖、代替階段)

### ○常時閉鎖の定義

- ・完全閉鎖：コンクリートによる閉鎖又は施錠による閉鎖管理が常態化しているもの
- ・利用時開放：閉鎖状態が原則であるが、通行の際にごく短時間開閉する無施錠閉鎖のもの